

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	050201050	予算コード	01083457	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	地域課題解決型就職氷河期世代就労支援事業			正規職員数 0.2	国庫支出金 22,260	有効性	B	3年目となる令和5年度は、より就労に繋がる仕事体験を構築し、参加可能な人数を増やしていく。			
担当課	まちの活性課			嘱託職員数 0	府支出金 0	効率性					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	妥当性	B				
				歳出(千円)	その他 7,420						
				人件費総額 1,593	一般財源 1,593	受益者負担	B				
					減価償却費 0						
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 31,273	緊急性	C	事務事業実施内容				
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円) 317						<ul style="list-style-type: none"> ・チラシを作成し、就労相談窓口を設置し、相談者を募った。 ・農業分野での仕事体験では、支援区分ごとにユニットを組んで作業を行い、本人に寄り添った支援を行った。 ・地場産業分野での仕事体験では、ヘム加工体験を実施し、新たな就労に繋がる支援に取り組んだ。 	
対象	特定の市民			活動指標	R4実績	公的関与	B				
	対象数			相談者数	100.0	実施主体・委託化	B				
				仕事体験に参加した人数	92.0						
事業の内容	就職氷河期世代の方を対象として、地域が持続的に発展するために必要な産業分野において、就労支援・体験を実施する。			就労者につながった人数	16.0	他の事務事業との関連	C				
				成果指標	R4実績	透明性	C				
						財政健全化計画	該当なし				
						財政健全化の取組	該当なし				
				コスト指標	R4実績	改革改善プラン達成度	該当なし				
事業の目的	地域への貢献度が高い分野における就労支援・体験を通じて、「自分が活躍できる」という認識の変化と、それに基づく行動変容を図り、地域における持続的な発展に必要な役割を担っていく。			仕事体験者1人当たりのコスト	339,924.0						